

●施設の概要

施設名	北西部運動公園 (Showaスポーツピアザ)	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市曾我屋8丁目		
指定管理者名	昭和造園土木・FC岐阜運営共同体		
指定期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 9年 3月31日		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	86,690,000円		
施設の設置目的	北西部プラント(下水処理場)の上部利用および、スポーツ・レクリエーションの拠点として天然芝グラウンド・芝生広場を有する運動公園として設置		
施設概要	・公園種別 運動公園 ・開設年月 平成20年3月 ・開設面積 50,840㎡ ・主な施設 グラウンド(芝)2面、芝生広場、ナイター照明 ・その他の施設 園路、トイレ、休憩所、管理事務所、駐車場など		

●利用状況

		単位:名			単位:円	
		Aグラウンド	Bグラウンド	芝生広場	利用者合計	料金収入
R2年度	上半期	4,963	6,117	9,807	20,887	337,920
	下半期	5,964	4,948	15,446	26,358	505,180
	合計	10,927	11,065	25,253	47,245	843,100
R3年度	上半期	6,226	6,752	8,460	21,438	509,780
	下半期	8,111	5,475	11,934	25,520	645,970
	合計	14,337	12,227	20,394	46,958	1,155,750
R4年度	上半期	9,115	11,701	10,671	31,487	1,187,960
	下半期	9,920	7,421	15,315	32,656	756,320
	合計	19,035	19,122	25,986	64,143	1,944,280
R5年度	上半期	7,330	14,722	10,182	32,234	1,162,880
	下半期	6,950	6,071	11,295	24,316	843,950
	合計	14,280	20,793	21,477	56,550	2,006,830
R6年度	上半期	9,131	10,536	10,859	30,526	1,386,630
	下半期					
	合計	9,131	10,536	10,859	30,526	1,386,630

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	1 公園全体の運営業務は、公園や芝生などの専門的知識を有する昭和造園土木㈱より所長、副所長を配置した。常駐管理人は（公財）シルバー人材センター6名のシフトにより運営を行った。 2 維持管理業務、修繕及び緊急時の出動要員などの業務は、昭和造園土木㈱より14名を、イベントや地域連携業務は、FC岐阜より担当職員をし、業務を行った。 また、上記業務および組織を統括するため、本部長を1名配置し、円滑な運営業務を行った。 管理棟及び駐車場の供用時間 6:30～21:30 ※Bグラウンドの夜間利用がない場合は19:30に施錠 ※休園日に関しては、6:30～19:30まで駐車場を開放
	2 有料公園施設 (供用日・供用時間、施設貸付)	原則月曜日は休園 Aグラウンド（芝） 7:00～17:00 Bグラウンド（芝） 7:00～21:00 ・供用日、供用時間、施設貸付、利用受付は、「岐阜市公共施設予約システム」並びに岐阜市役所からの連絡により、管理棟にて受入れを行った。
	3 A・Bグラウンド（天然芝） 維持管理	・芝生の状態を確認しながら、天候や利用状況を勘案し、その状況に応じた処置を実施することで良好なコンディション保持に努めた。 (施肥、灌水、防除、刈込み、エアレーション、播種、補植等)
	4 芝生広場の維持管理	1 毎週1回以上、天候や利用状況等による芝生の生育状態を確認しながら、その状況に応じた処置を実施することで、良好なコンディション保持に努めた。(施肥、灌水、防除、刈込み、エアレーション等) 2 利用者ヘスパイクの使用禁止など注意看板を掲示し、公園利用のルールを守るように啓発を行った。
	5 駐車場及びその他施設の 維持管理 (トイレ、更衣室、器具庫等)	1 毎日、朝、昼、晩の計3回、常駐管理人によりチェックシートを用いて破損箇所や不具合がないかの確認を行った。 2 感染症予防用に設置した手洗い洗剤、消毒用アルコールをその都度補充を行った。 3 破損等が発見された場合は、「施設設備破損亡失等発見報告書」「気づいたことシート」により情報共有し、適切な対策、対応を行った。
	6 公園内植栽及び周辺草地 の維持管理	1 公園内植栽は、樹種の特性に応じて、花芽が十分つくように剪定時期の調整や良好な景観形成に配慮しながら維持管理を行った。 2 公園に隣接する堤防の草刈りは、河川に生息する生物の生育環境を保持するため、産卵期等を勘案し、時期を調整するなどの配慮を行った。 3 樹木の状態を確認しながら、消毒や防除を行った。 4 枯木等の補植を行った。
	7 広報の方策について	1 ホームページによる情報発信を行った。 2 無料Wifi接続時に当公園ホームページに接続するよう設定した。 3 SNS（インスタグラム）を活用し、公園の身近な話題を発信した。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・提案事業	1 ABグラウンド			
	1) 排水性を考慮したグラウンドの勾配管理	実施	通年	・降雨後における、グラウンド状態や排水状況等の観察、改善を行うなど排水性を考慮した管理を行った。
	2) 維持管理の継続	実施	通年	・芝生管理担当者を常駐させ、常に芝生の状況を観察し、適切な管理ができるよう管理体制を整えた。 ・ラインペイント（液体状、2週間効果持続、芝刈りで消去可能）を使用し、ラインパウダーの堆積や除去時に発生する芝生へのダメージを軽減した。 ・施設管理、運営に関する講習会を受講し、職員の知識向上を図った。 ・ディボット部分の手目砂を頻繁に行った。
	2 芝生広場			
	1) 芝生の維持管理	実施	通年	・芝生コンディションを確認しながら、利用者に対して養生範囲と利用可能な範囲を分かりやすく示した。 ・スパイク利用者の増加と共に芝生の損傷が進んだため、スパイクでの利用禁止サイン表示を取替を行った。
	3 照明			
	1) 省電力化のため特定規模電気事業者（PPS）に切り替え	実施	通年	・業者を選定し、より安価な事業者と契約を締結した。
	2) 点灯時間をタイマーにより切り替え	実施	通年	・時期に応じて、点灯時間を調整し、省電力化を推進した。 ※夏期 19:30点灯／冬季 17:30点灯
	4 建物			
	1) 5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）を実施した。	実施	通年	・毎月1回、施設内の整理状況を確認した。（管理棟、器具庫）
	5 駐車場・外構			
	1) 公園利用者（スケートボード等）に対する安全確保	実施	通年	・駐車場の利用状況により、一部をローラースポーツに提供しているため、エリアを指示して利用者の安全性を確保した。
	2) 駐車場の管理	実施	通年	・見回りをを行い、大雨時は冠水の危険があることを公園利用者に口頭で伝えるなど、公園利用者の安全確保に努めた。
	6 メンテナンス設備			
	1) いたずら防止対策	実施	通年	・声かけ等、常駐管理人への教育訓練を実施した。 ・他機関（警察、消防）への情報提供を行った。
	7 修景			
	1) 除草作業	実施	通年	・環境に配慮し、薬剤を使用せず、温水除草機を使った除草活動を実施した。
	2) プランターの植栽入れ替え	実施	通年	・Aグラウンド東側にあるプランター30基の植栽の入れ替えを行った。
	3) 季節の花壇づくり実施	実施	通年	・SDGsの取り組みの一環として、花壇の土壌を改良するため、公園管理で発生した剪定木を約1年かけて堆肥化し、既存土に混ぜ込むなど、環境に配慮した公園づくりに努めた。
	8 利便性			
	1) Aグラウンド隣接管理棟に無料Wifiスポット運営	実施	通年	・1日15分×4回 キャリアフリー（誰でも使用可） ※使用範囲は駐車場へ向けて約70m程度
	2) 閉園時間がわかるように移動式看板を追加し明示	実施	通年	・移動式看板「本日の閉園時間」を設置した。 ・閉園時間のサインを増設した。
	3) B管理棟に自販機を設置	実施	通年	・B管理棟に飲料水、アイスクリーム、菓子、パン等の自販機を設置した。
	4) アンケートのWEB回答	実施	通年	・イベント開催時のアンケートについて、QRコードを発行し、帰宅後にも回答できるようにした

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)		
自主事業・ 提案事業	9 安全性の向上			
	1) 防犯カメラの設置 (24h稼働)	実施	通年	・住民の安心・安全のために防犯カメラを設置し、警察からの映像提供依頼に対応できるよう態勢を整えた。
	2) カラーコーン等による 利用者誘導	実施	通年	・公園利用団体が複数になる場合は、団体に応じた駐車位置の明示と誘導を行うことで利便性と、歩行者の安全性の確保を図った。
	3) 園内の消毒	実施	通年	・環境衛生の観点から、トイレ等共用部分のアルコール消毒を継続して行った。
	10 他団体との連携			
	1) FC岐阜応援メッセージの 募集掲示	実施	通年	・来園者にFC岐阜への応援メッセージ募集を呼びかけ、掲示した。
	2) FC岐阜練習時のサポーター 導線確保 (FCスタッフと協議により 立ち入り禁止等の処置)	実施	通年	・FC岐阜のスタッフと協議し、ファンサービスエリア、立ち入り禁止、スタッフ専用駐車場等の規制を行った。
	3) FC岐阜 ecoサポ 資源 ゴミ回収ボックスの設置	実施	通年	・資源ゴミ回収ボックスの管理を行った。 ※金曜日に定期回収
	4) 親子サッカースクールの 開催	実施	5月1日	・サッカーを始めたばかりの子どもも参加可能なサッカースクールを開催し、体力増強やチームワークの大切さを知る機会を提供した。 ・昨年度開催した親子サッカー体験会の <u>ステップアップ事業</u> として開催した。
	5) 個人参加型フットサル 「個サル」の開催	実施	8月9日	・個人参加型フットサル「個サル」を開催し、個人でもグラウンドを利用できる機会を提供した。
	6) グリーンカーテン プロジェクトの実施 ※アウトリーチ事業	新規	5月15日 5月22日 5月30日	・市内の小学校を対象に、グリーンカーテンの設置に協力する事業として、出前講座、植え付け指導を行った。
7) サッカー指導者講習会の 開催	新規	9月6日	・市内の指導者を対象に、技術指導やコーチングの方法を学ぶ講習会を開催した。	
8) タッチラグビー大会の開催	中止	9月22日	・ラグビー競技の普及推進を目的として、親子で楽しめる体験大会を企画した。 ※雨天のため中止	

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	1 建物、工作物、設備維持管理業務	実施	通年	・毎日、朝、昼、晩の計3回、チェックシートを用いて破損箇所や不具合がないかの確認を行った。
	2 自家用電気工作物保守点検業務	実施	通年	・中部電気保安協会による点検を行った。(月1回)
	3 保安警備業務	実施	通年	・管理人を常駐させ、安全、安心に利用できるよう業務を遂行した。(閉園時は施錠の徹底)
	4 園内清掃業務	実施	通年	・毎日、朝、昼、晩の計3回、チェックシートを用いて清掃を行った。 ・専門業者による除草や近隣堤防の除草を行うなど、園内および周辺の美化活動を行った。
	5 便所清掃業務	実施	通年	・トイレ清掃を適切に行った。 ・月に1回専門業者による清掃を実施した。
	6 水位上昇時の施設撤去業務	実施	通年	・気象台や岐阜市HP、ニュース等による防災情報の確認、緊急時連絡体制の掲示など、水位上昇時の施設撤去が円滑に行えるよう業務を遂行した。
	7 植物管理業務について 樹木管理	実施	通年	・芝草管理技術者等の有資格者が、樹木等の成育状況を確認した。 ・グリーンドクター並びに技能士等の有資格者が、剪定、草刈りの時期等を勘案し、樹木管理を行った。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況 (実施内容、時期等)
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・Bグラウンド散水栓蓋修繕 (5/10) ・思いやり駐車場サイン取替 (5/22)
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護、非常時の対応策について	1 公園に対する意見は、丁寧に話を聞き、迅速な対応に努めた。 2 法令遵守に努め、企業行動として模範となるよう努めた。 3 全体会議を開催し、個人情報の保護や守秘義務について徹底した。また、拾得物の確認などで個人情報を確認する場合は個人情報の保護に努めた。 4 掲示物等で氏名の公表を行う可能性がある場合はそれを明示し、掲示可能な氏名として記入して頂いた。 5 北西部運動公園の各種マニュアル、緊急連絡網等を基に、危機管理体制を構築した。 6 時期に応じた利用者に潜む危険性(雷、熱中症、台風等)について資料を収集し、毎月開催の管理人会議にて継続教育を実施した。 7 常駐する従業員が普通救命講習(AED講習)を受講した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	ABグラウンド152名、芝生広場356名、イベント49名 計557名から回答を得た。 (実施期間：令和6年4月1日～令和6年9月30日)
利用者アンケートの実施結果	ABグラウンド 1) 年齢：10代4%、20代15%、30代13%、40代33%、50代26%、60代以上9% 2) 性別：男性97%、女性3% 3) 住所：市内87%、県内11%、県外2% 4) 知名度：知っていた98%、SNS0%、ホームページ1%、クチコミ0%、その他1% 5) 来園回数：週に1回15%、月に1回76%、年に1回6%、初めて3% 6) 利用グラウンド：Aグラウンド 3%、Bグラウンド 97% 7) 満足度ハード面（大変満足・満足合計95%） 大変満足71%、満足24%、普通5%、やや不満0%、不満0% 8) 満足度ソフト面：（大変満足・満足合計99%） 大変満足82%、満足16%、普通2%、やや不満0%、不満0% 9) 職員の対応：（大変満足・満足合計100%） 大変満足88%、満足11%、普通1%、やや不満0%、不満0% 10) 総合満足度：（大変満足・満足合計99%） 大変満足83%、満足16%、普通0%、やや不満0%、不満0% 11) 次回の利用について： 必ず利用する93%、利用する7%、どちらともいえない0%、たぶん利用しない0%、利用しない0%
	芝生広場 1) 年齢：10代 5%、20代 11%、30代 11%、40代 9%、50代 7%、60代以上 57% 2) 性別：男性 54%、女性 46% 3) 住所：市内 92%、市外7%、県外 1% 4) 知名度：知っていた98%、ホームページ 1%、SNS 0%、雑誌 0%、口コミ 1%、その他 0% 5) 来園回数：週に1回 88%、月に1回 9%、年に1回 2%、初めて 1% 6) 来園目的：グラウンドゴルフ 48%、サッカー 23%、散歩 26%、陸上 2%、その他 1% 7) 満足度ハード面（大変満足・満足合計 97%） 大変満足 66%、満足 31%、普通 3%、やや不満 0%、不満 1% 8) 満足度ソフト面：（大変満足・満足合計 98%） 大変満足 68%、満足 30%、普通 1%、やや不満 0%、不満 1% 9) 職員の対応：（大変満足・満足合計 99%） 大変満足 73%、満足 26%、普通 1%、やや不満 0%、不満0% 10) 総合満足度：（大変満足・満足合計 100%） 大変満足 69%、満足 31%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 11) 次回の利用について 必ず利用する 88%、利用する 11%、どちらともいえない 0%、多分利用しない 1%、利用しない 0%
	イベント時（個人参加型フットサル） 1) イベントの内容 大変満足 74%、満足 20%、普通 0%、やや不満 4%、不満 2% 2) イベントの規模 大変満足 69%、満足 23%、普通 6%、やや不満 0%、不満 2% 3) 満足度施設面 大変満足 63%、満足 27%、普通 4%、やや不満 4%、不満 2% 4) スタッフの対応： 大変満足 67%、満足 25%、普通 6%、やや不満 0%、不満 2% 5) 総合満足度： 大変満足 80%、満足 14%、普通 4%、やや不満 0%、不満 2%
	○評価対象となる項目の合計 1) 満足度ソフト面：（大変満足・満足計97.7%） 2) 職員の対応：（大変満足・満足計98.6%） 3) 総合満足度：（大変満足・満足計99.1%）
利用者からの要望・苦情と対処・改善	サッカーの初心者でも参加しやすいイベントを開催してほしい。 →今回から「個サル」を、「ビギナー（未経験者～初心者）」と「エンジョイ（経験者）」に分けて開催し、実力差をなくすことで経験の浅い方々でも参加しやすいように工夫した。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
			○グラウンド（芝）の維持管理の方策について実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	SS	SS	SS
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A
	区分評価			A		
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
		区分評価			A	

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	A	A	A
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	A	A	A
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	A	A	A
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
			○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
			○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用が確保されている	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

前回までの意見を踏まえた取組み状況	1 競技者を対象としたイベントだけではなく、競技を始めたばかりの方やこれから競技を始めようとしている方などを対象とした事業を展開することで、各競技人口の拡大や普及を目的としたイベントを積極的に開催した。 2 様々な事業を展開する中で、公園内での事業にかかわらず、公園の外での事業展開を実施することで、公園の知名度向上や利用促進、地域の活性化に貢献した。
今期の取組みに対する評価	1 ラグビー協会と連携し、サッカー以外での施設利用を推進するとともに、ラグビー競技の普及推進に努めた。 2 グリーンカーテン事業への協力により、運営・活動の場を公園内にとどめるのではなく、アウトリーチ事業という形で公園外にも広げた。 3 昨年実施したイベントの続編として、参加者の意見を参考に事業内容を改善・向上させ、継続的に楽しんでいただけるよう努めた。
今後の取組み	1 情報発信はデジタルコンテンツやフリーペーパーを活用するなど、SNSを使用する習慣のない人へのカバーや多くの方にご利用いただけるよう努める。 2 公園を核としたにぎわいを創出するための事業を展開していく。

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・毎年開催している「個サル」は、参加者を未経験者から初心者、経験者に分けて開催することで、実力差を解消し参加しやすいイベントへと改良し、利用者満足度向上に努めている。
- ・サッカー指導者を対象とした技術指導やコーチングの方法などの講習会を新しく企画し、スポーツの普及に努めている。
- ・岐阜市内の小学校においてグリーンカーテン事業を展開し、出前講座や設置指導を行うなど、地域社会およびSDGsの目標達成に貢献している。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・毎年開催している「個サル」は、初心者や未経験者でも参加しやすい内容に改良し、参加者層の拡大や満足度向上に努めたことは評価できる。
- ・専門性の高いサッカーやタッチラグビーのイベントを企画するなど、積極的にスポーツの普及に努めたことは評価できる。
- ・岐阜市内の小学校を対象としたグリーンカーテン事業を行い、地域社会への貢献およびSDGsの目標達成に取り組んでいることは評価できるが、今後は、このプロジェクトのフィードバックが公園にどのような効果をもたらすのか期待したい。
- ・今後も、災害への危機管理、安全性を保ちながら、公園の利用促進及び満足度向上につながる取り組みに期待する。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。